



すいた市議会だより

No.305

11月定例会号

編集：議会広報委員会 発行：吹田市議会 ◎吹田市泉町1丁目3番40号 ◎直通電話06(6384)2663/FAX06(6338)0920

◎市議会のホームページは [吹田市議会](http://www.city.suita.osaka.jp/home/shigikai.html) 検索 (<http://www.city.suita.osaka.jp/home/shigikai.html>)

◎本会議のインターネット放映（生中継・録画放映）を実施しています。「議会議中継（インターネット）」からぜひご覧ください。

文化会館 （メイシアター） 改修関連予算などを可決

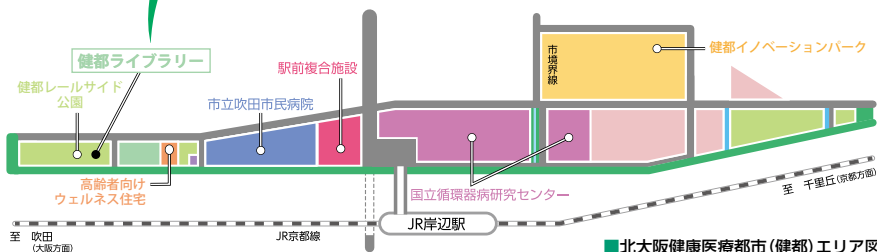
北大阪健康医療都市 に健都ライブラリーを設置へ

11月27日から12月25日までの会期
で11月定例会を開きました。本定例

会では、文化会館（メイシアター）を
改修するために必要な関連予算等を



健都ライブラリーの完成イメージ図



主な掲載内容	11月定例会の概要…………… 1
	代表質問・質問(個人質問) …… 2～7
	常任委員会の審査から…………… 8～13
	議決結果…………… 14～15
	意見書、議会日誌…………… 16

計上した一般会計補正予算案(第6号)をはじめ、北大阪健康医療都市に図書館を多機能化した健都ライブラリーを設置するための図書館条例の一部改正案、南山田市民ギャラリー等の公の施設の指定管理者の指定など、市長から提出された40件の議案はすべて議決等を行いました。

なお、議員から提出された一般職職員の給与条例等の一部改正の修正案は、賛成少数で否決しました。(委員会での審査内容の一部は8～13面に、議決結果等は14、15面に掲載)

代表質問・質問について

12月4日から7日までの4日間で34人の議員が代表質問、質問(個人質問)を行いました。その一部を質問順にお伝えします。(表記方法は会派の意向を尊重しています。)

詳細な内容は、会議録をご覧ください。会議録は、市役所の市民総務室(情報公開)、図書館等に備えています。また、市議会のホームページでは、会議録の検索・閲覧、本会議の録画放映の視聴ができます。

代表質問

今定例会では7会派が代表質問を行いました。



吹田翔の会
山本 力やまもと つとむ

文化会館改修に第三者の意見を

問 地震被害で使用中止となった文化会館大ホール等の改修関連予算は、9月定例会で工法等の再検討のため、撤回され、今回再提案された。同会館の実績は大きく、早急に改修し使用再開すべきであるが、再検討の際、第三者の意見は反映したのか。また、昨年度の長期休館で利用できなかった市民等から意見はあったのか。

答 再検討では、新工法の事業者による確認や学識経験者への意見聴取に加え、外部委託を行い客観的に分析した。昨年度の長期休館に際しては、同会館の設備等の充実が再認識され、再開を待ち望む意見があった。

特別教室の空調を早く整備せよ

問 小・中学校の特別教室の空調整備は、これまで議会でも多く指摘されているが一向に進んでいない。財政負担が課題であれば、リース契約での整備も検討すべきではないか。

答 早期に整備すべきと強く認識しており、リース契約も検討中である。引き続き、関係部局と協議を進める。



公明党
井上真佐美いのうえ まさみ

いじめの相談体制について

問 若者の多くがコミュニケーション手段としてSNSを活用している現状を踏まえ、本市でも、匿名でいじめの相談や報告ができるSNSでの相談体制を構築してはどうか。

答 SNSを活用した相談は気軽に利用できるが、匿名のため、具体的な対応に至った事例が少ないのが課題の一つと分析している。引き続き課題解決に向け情報収集に努める。

南吹田地域のバス路線について

問 おおさか東線の南吹田駅が本年3月に開業するが、バス路線について、関係機関との協議状況を問う。

答 当該駅前交通広場への路線バスの乗り入れについて、阪急バス株式会社からは、採算性を見極めたうえで行いたいとの回答を得ている。

問 地方独立行政法人市立吹田市民病院に患者送迎バスの当該地域への運行を求めるが、状況を聞きたい。

答 同法人からは、民間路線バスの状況や、当該患者送迎バスの利用状況を見て検討すると聞いている。



日本共産党
竹村 博之たけむら ひろゆき

後退した市民サービスの復活を

問 市長は就任時に、前市政からの転換を訴え、これからの4年間で8年分の仕事をする決意を述べた。前市政で大幅に後退した市民サービスについて、元に戻すことが市民の願いであるが、実現できたのか。

答市長 不適切に後退させた部分については、さまざまに見直しをしてきたが、新たな市民ニーズについても、今後強化する自治権限を活用して、しっかりと対応していく。

全員喫食の中学校給食の実施を

問 中学校給食については、大阪府内の自治体の大半で全員喫食が進んでいる。本市の子どもたちの健全な成長を保障するために、課題を明らかにして、市民参加による議論の場を設け、多くの市民の期待にこたえて、よりよい中学校給食の早期実施を求めるが、市長の見解を聞きたい。

答市長 全員喫食が中学校給食のありべき姿として、実施可能な手法を教育委員会でも検討してもらいたいと考えている。



市民と歩む議員の会
梶川 文代

説明不足の中核市移行基本計画
児童相談所設置の実現性を問う

問 保健所の職員数について、現在大阪府は37人の職員で業務を行っているが、本市が保健所の移管を受けた後は109人も職員が必要というのは納得できない。見解を求める。

答 109人は保健センター業務も合わせての人数である。

問 計画に児童相談所の設置を検討すると書いているだけで何もしていないのは明らかであるが、児童相談所を設置するのであれば中核市移行に賛成するという議員もいる。本当にやる気があるのか明確に答えよ。

答 中核市移行後に、まずは行政内部で検討したうえで府に相談する。

中核市移行の市民の意思を問え

問 中核市移行については、市民の意思を尊重して決断すべきである。自治基本条例に基づく住民投票を実施し、直接市民に問うべきでないか。

答 これまで住民投票を行うことは考えていなかったが、引き続き市民への説明、意見聴取に努める。



自由民主党絆の会
泉井 智弘

南吹田地域の地下水汚染対策の
進捗状況を問う

問 南吹田2丁目及びその周辺地域では、有機塩素化合物による地下水汚染が、かなり以前から確認され、この間、対応されてきている。現在の進捗状況と今後の予定を聞きたい。

答 汚染北東部は、企業との汚染拡散防止及び浄化措置に関する合意書に基づき、高濃度汚染区域内の観測井戸の一つの付近で、今年度から汚染地下水をくみ上げ、企業が処理している。また、他の観測井戸周辺においても、対策の実施を進めている。

問 汚染北東部の地下水汚染対策が開始されたことは喜ばしいが、汚染北西部でも、一部で比較的高濃度の地下水汚染が確認されている。市の対応状況はどうなっているのか。

答 汚染北西部では、観測井戸を増設し、詳細に汚染状況の調査等を行っている。また、地下水の上流側に位置する企業敷地内の汚染状況の把握等が必要との学識経験者の意見もあり、今後は、企業にも協力を求めて汚染状況を把握し、対応していきたい。



吹田新選会
後藤 恭平

市長の政治姿勢を問う

問 政治家に求められる役割は社会情勢等によっても変化するからこそ、自身の政治姿勢が大切になると考える。市長は、就任後の約3年半を振り返り、どのような政治家であったか、自己評価をしているのか。

答市長 現時点での自己評価は控えろるが、吹田の強みをさらに伸ばすために、長年の行政経験等を生かしながら、独自の強みを発揮してきたと自負している。

児童相談所等の設置への考えは

問 児童相談所は、中核市移行後に設置を検討されるが、子どもの命を救うためには費用対効果に関係なく、その次の段階の公設児童養護施設も含め設置すべきと考える。両施設の設置に対する市長の考えを聞きたい。

答市長 同相談所は、今後も重要性が高まると考える。また、中核市等であれば、運営が認められない重要な施設であるため、同養護施設の設置も含め、移行後の移譲事務が順調に回り始めた時点で、検討を深める。



大阪維新の会
橋本 潤

既存不適格の施設の解消に向け
建設的に議論できるようにせよ

問 本市の学校校舎の多くは、建築時には適法であったが、法改正等で既存不適格となっている。既存不適格は違法ではないが、それを根拠に、市が正当性を主張しては、議会で建設的な議論ができないのではないか。

答市長 法以上の高質化を求める議論は、財政が厳しい自治体では困難であるが、本市では議会でも前向きな主張がなされることに強みを実感する。安全性の向上は、議員の主張と同じであり、今後も積極的に取り組む。

交通対策にビッグデータ活用を

問 国は、交通事故対策を対症療法型から科学的防止型に転換するため、自動車の走行情報をビッグデータとして活用している。本市の道路管理でも、事故が相次ぐ垂水保育園前の道路等の対策に活用してはどうか。

答 警察と協議し、交通量が多く事故の懸念がある同保育園前の道路も含め、ビッグデータをどのように事故防止に生かせるかを模索したい。

質問（個人質問）

今定例会では27人の議員が質問（個人質問）を行いました。



公明党
小北 一美

北千里市民体育館について

問 地震で甚大な被害があった北千里市民体育館の復旧について、わが会派は、本市にはないスポーツ観戦等ができる総合体育館とすることを要望してきたが、市長の見解を問う。

答 市長 高額の予算で経年施設を大規模改修する妥当性は低いと考える。魅力的な総合体育館に変える提案は、将来市民への投資等からも合理的で、実現可能性等を調査し検討していく。



日本共産党
玉井 美樹子

自転車搬送コンベアの設定

問 JR吹田駅の地下道の斜路付階段への自転車搬送コンベア設置については、市民からの要望が多く、長年、わが会派も求め続けてきた。今回、コンベア設置の設計予算が提案されているが、今後の予定を聞きたい。

答 本年9月まで設計業務を実施し、来年度に設置工事の予算を提案したい。その後、来年9月末には工事を完了し、10月に供用を開始したい。



市民と歩む議員の会
馬場 慶次郎

共働き世帯の負担を解消せよ

問 留守家庭児童育成室では、夏休み期間中の児童の昼食は弁当持参のため、保護者の負担が非常に大きい。また、猛暑での保存による衛生面も危惧される。奈良市では仕出し弁当の昼食提供を始めたが、本市でも、まず保護者ニーズを調査してどうか。

答 食育の観点から弁当の持参としているが、保護者負担が大きいため、まず、他市状況の調査研究に努める。



公明党
吉瀬 武司

就学後も含めた子育て支援を

問 本市では、妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援体制として、吹田版ネウボラに取り組んでいるが、利用者である市民の視点で幅広く捉え、就学後も含めた継続的な支援や相談体制の充実が必要ではないか。

答 今後、小学生以上の子どもを持つ保護者からの相談状況を見ながら、必要に応じて教育委員会等の関係部局との連携も検討する。



吹田新選会
石川 勝

上の川周辺まちづくりについて

問 上の川周辺は、歩行空間不足等により、交通安全対策に課題があり、長年再整備に向け要望を行ってきた。今般、ようやく再整備実現の可能性が出てきたが、その経緯を聞きたい。

答 大阪府と協議を行う中で、河川を府道の地下に通すことによって生まれる空間を活用したまちづくりにより、一定の実現性が確認されたため、事業化に向けた検討を進めるに至った。



公明党
矢野伸一郎

災害時の新たな情報伝達方法を

問 名古屋市では、災害時に自動で電源が入るなどして、緊急の防災情報の放送が聞ける防災ラジオのほか、スマートフォン対応の同アプリ等を運用している。本市でも、新しい情報伝達方法を検討すべきではないか。

答 災害時の情報伝達の在り方については、取り組むべき課題と強く認識しており、先進事例を基に効果的な方法を関係部局と連携し検討する。



公明党
野田 泰弘

南正雀出張所の施設整備を図れ

問 南消防署南正雀出張所は、他の出張所より狭あいで救急車の配備もない。また、管内地域は阪急京都線で隔てられた市南東部であるため、災害時には、踏切閉鎖等で救急隊到着の遅延が想定される。救急車の配備を含め、施設を整備すべきでないか。

答 現時点では、当該出張所の再整備等の計画はないが、検討の際には、救急車等の適切な配置に努めていく。



吹田新選会
足立 将一

安心、安全な水道事業の継続を

問 平成28年度からの水道料金の値上げ率を下方修正したことで、実施予定であった水道管路の更新等に影響が出ている。安心、安全な水道事業を継続させるため、水道料金の値上げの改定がさらに必要ではないか。

答 厳しい財政状況の中、健全な水道を持続させるためには、管路の更新等に係る財源確保が不可欠であり、早期の料金改定が必要である。



自由民主党 自由民主党 自由民主党
澤田 直己

JR吹田駅周辺の再整備に向けた意見交換の場を設けよ

問 JR吹田駅周辺地域の関係団体等の総意とも言える駅周辺再整備の要望書が提出された。商業空間の都市拠点として駅周辺再整備を官民連携で進めるためにも、関係者との意見交換の場を設けるべきではないか。

答 市には、まちの将来の在り方を見定め、実現させる責任があり、まず方向性を確認する場を設けたい。



日本共産党
塩見 みゆき

コミュニティバスの評価は

問 千里丘地域のコミュニティバスは、阪急バス株式会社に運営を委託し、運賃・広告収入、市の補助金で運行を続け、利用者を増やしてきた。同バスに対する市の評価を聞きたい。

答 バス運行ルートの増設や見直しなど、利用促進を試みた結果、利用者は年々増加している。地域の交通手段として定着し、公共交通としての必要性は高いと評価している。



自由民主党 自由民主党 自由民主党
白石 透

公共施設マネジメントについて

問 老朽化した公共施設の更新時期が集中するため、市の財源確保が懸念される。適切な公共サービスの提供と安定した財政運営の両立のため、自治体経営の視点で、総合的に管理等を行う公共施設マネジメントを意識した維持管理が必要ではないか。

答 最適な行政サービスを提供する観点から、業務内容を精査し、公共施設の効率的な維持管理に努めていく。



公明党
公明 浜川 剛

認知症の早期発見の取り組みを

問 65歳以上の市民を対象に市が実施している健康診査等の受診時に、認知症の簡易検査を行い、疑いのある方には、精密検査を受診してもらうなど、認知症の早期発見・治療につなげる取り組みを行ってはどうか。

答 簡易検査の実施には、実施体制の構築等に多くの課題があり、今後、先進自治体の取り組みを参考に、関係部局と連携しながら研究していく。



公明党
坂口 妙子

タイムラインを活用せよ

問 災害の被害を最小限にするには、タイムライン(防災行動計画)の作成など、ソフト面の対策も重要である。災害発生時は、それに沿って対策を進めるべきだが、市の見解を問う。

答 台風の場合は、多様な被害状況への対応が必要のため、一律のタイムラインの作成は難しいが、昨年の災害時の対応を踏まえ、一定の行動計画の作成は必要と考えている。



市民と歩む議員の会
五十川 有香

公文書公開請求における矛盾する非公開決定について

問 税務部は、これまで部分公開決定で交付していた公文書について、法令等の改正もない中で、なぜ非公開決定にしたのか。それならば、以前交付した公文書は回収したのか。

答 税務情報には守秘義務があり、分離して扱えない旨の大阪府の回答に基づき非公開としたが、既交付の公文書の取り扱いに変更していない。



吹田翔の会
澤田 雅之

学校の部活動の適切な運営を

問 大阪府教育委員会は、運動部活動の適切な運営等に関する国の通知を受け、運動部活動の在り方に関する方針を策定した。本市教育委員会は同方針を各校にどう周知するのか。

答 同方針は、部活動の休養日を設けるなど、生徒や教員に望ましい環境構築の観点で策定されている。本市教育委員会でも方針を策定し、本年度中に各校へ周知を予定している。



日本共産党
山根 建人

自衛隊の砲弾事故について

問 昨年11月に、滋賀県高島市の陸上自衛隊饗庭野演習場で、訓練中に砲弾が場外の国道付近に着弾し、その破片で民間車両が破損した。着弾地点は、吹田市立少年自然の家から非常に近いが、この重大事案に対して、市長はどのように対応したのか。

答市長 高島市長に電話をし、最新情報の提供と、防衛省に抗議の意思を共に伝えてもらうよう、依頼した。



無所属クラブ
生野 秀昭

下水道工事の不正事件を問う

問 当該工事の現場代理人は、元暴力団員で血税が暴力団の資金に流れた可能性もある。なぜ契約したのか。

答 事業者が暴力団関係者等ではない旨の誓約書を提出したためである。

問 経歴を知る職員が恐れて指摘を見送った結果、事件が発生したと想像するが、指針が必要ではないか。

答副市長 公正な契約事務等が確保できるよう、必要な検討を進める。



大阪維新の会
井口 直美

認知症予防について

問 認知症予防には、MCI（軽度認知障害）の段階で発見することが有効と言われている。例えば、健康診査時等に、併せて認知症検査を実施するなどの工夫はできないのか。

答 介護教室等で気付きを促すために認知症チェックリストを活用している。今後、さらに有効活用を図るため、関係部局と連携し、早期発見等の仕組みづくりを研究していく。



大阪維新の会
榎内 智

市政運営と政党の関わりを問う

問 市政を進めていくうえで、政党との距離感は、本市にも影響を及ぼすため、大変重要である。市長は、市政運営を行うにあたり、政党との関わりや距離感をどのように考えているのか。

答市長 市政運営は市長個人の思いで行うものではないと考えている。政党間の距離感について、個別具体的に答える立場にない。



自由民主党絆の会
松谷 晴彦

不登校支援のビジョンを問う

問 不登校の児童、生徒への支援は、喫緊の課題であり、学校の役割も重要だが、その支援体制には、医療等の関係機関との連携が不可欠である。今後、教育環境の充実に向け、どのようなビジョンで取り組んでいくのか。

答 不登校等を生み出さない指導体制を醸成するとともに、医療機関や民間団体等との連携を含めた支援体制を研究しビジョンに反映していく。



日本共産党
上垣 優子

ペラнда発電の普及促進を

問 自然災害の多発で、自宅のペラндаでの太陽光発電が注目され、防災の視点からも有効と考える。この取り組みを普及させるためにも、環境まちづくり基金を活用できないか。

答 ペラнда発電が温室効果ガスの削減だけでなく、防災等への多様な課題にも貢献できる、再生可能エネルギー導入の効果的な手法となり得るのか、他市事例を参考に検討する。



大阪維新の会
斎藤 晃

景観に配慮した公共サインを

問 本市では、注意喚起等の公共サインを各部局で設置しているが、デザイン統一性や景観への配慮が見られない。景観担当部局が主体となった組織横断的な対応と公共サインの整備方針の策定が必要ではないか。

答市長 提案のとおり、組織横断的にデザインの確認や判断を行う担当を設け、速やかに新たな環境マネジメントに取り組んでいく。



日本共産党
倉沢 恵

北山田小学校の通学路について

問 北山田小学校の通学路である府道箕面摂津線の拡幅工事が行われている。工事完了後、通学路の安全対策として、どう取り組んでいくのか。

答 ホームセンター南西部の曲がり角付近に横断歩道を設置する方向で、大阪府茨木土木事務所が吹田警察署と協議中であると聞いている。今後、横断歩道の設置を含め、通学路の安全対策について、双方に要望する。



市民と歩む議員の会
池淵 佐知子

学校環境衛生検査 未実施の検査項目を減らせ

問 学校保健安全法で、学校の環境衛生検査の実施や適切な環境維持が定められている。本市の小・中学校の同検査で未実施の項目を聞きたい。

答 検査対象46項目のうち、教室等の環境に係るダニまたはダニアレルゲンの検査などの項目が未実施である。今後、他市の状況等も参考とし、検査の実施を検討する。



自由民主党絆の会
里野 善徳

小・中学校の教室不足に対応を

問 本市の児童・生徒数は毎年増加しており、今後、複数の小・中学校で普通教室等の不足が見込まれる。校舎の増築等には時間も要するため、早急に対応すべきではないか。

答 既存教室を転用するなど対応方法は複数あるが、いずれも、教育活動への支障を最小限に抑えるための調整に時間を要するため、状況を見通しながら進めていく必要がある。



自由民主党絆の会
藤木 栄亮

いきいき署名について

問 「いきいき署名」は、市の職員労働組合等が行っているが、その署名活動の際に使用しているチラシには、市の複数の施策が、署名により実現したとの記載があるが、事実なのか。

答 副市長 事実ではない。

問 職員が、事実と異なる事例を示して署名活動を行うことは、市民の誤解を招く行動だと考えるがどうか。

答 同 事実ならば、遺憾である。



自由民主党絆の会
奥谷 正実

2025年国際博覧会について

問 昭和45年に本市で開催された万博で、本市地域無形民俗文化財「山田権六おどり」が披露された。大阪開催の2025年の万博でも、再び披露できるようにしてはどうか。また、太陽の塔の世界遺産登録に協力する申し入れを、大阪府にしてはどうか。

答 市長 他の文化財を含め主催者に提案したい。世界遺産登録も、府の依頼があれば、連携して取り組みたい。

市議会ホームページから会議録の検索、閲覧ができます。

パソコン、スマートフォン等で、議会の会議録(本会議録、委員会記録)をご覧になれます。なお、本会議については、正式な会議録が作成されるまでの間、速報版を掲載しています。(速報版は、本会議最終日(討論・採決)から、おおむね20日以内にその会期中の会議録を掲載し、正式な会議録を会議録検索システムに掲載した時点で削除します。)



市議会の
ホームページ

本会議録の速報版の閲覧方法

①をクリックすると、閲覧したい日の会議録が選べます。

会議録検索システムの閲覧方法

②をクリックすると、検索システムのトップ画面が表示されますので、右上にある「検索」ボタンをさらにクリックし、表示された画面内の対象年、キーワード、発言者、会議の種類などの条件を絞り込めば、質問や答弁を検索することができます。



会議録
検索システム



常任委員会の審査から

主な付託案件

議案第127号 一般会計補正予算(第6号)

大阪府北部を震源とする地震及び台風21号により被害を受けた武道館(山田北2番)の修繕経費など、2億6,913万円の増額補正のほか、債務負担行為(複数年度にわたり支出を予定する事業)補正として、文化会館改修事業等を追加

議案第130号 一般会計補正予算(第7号)

一般職の職員の給与のほか、市長等常勤の特別職の職員及び議員に係る期末手当の改定等に伴う経費9,605万円を増額補正

予算常任委員会には予算案10件が付託されました。主な付託案件、主な内容(審査内容・結果を含む)は、次のとおりです。

予算常任委員会
〔審査案件〕
予算関係の議案



議案第127号 一般会計補正予算(第6号)

全員賛成で
承認

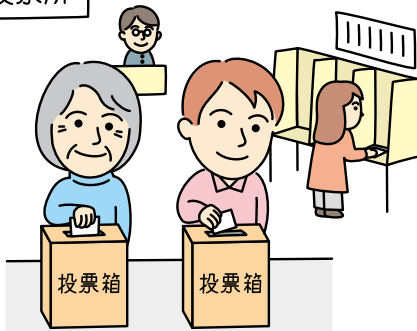
〈主な内容〉

○吹田市議会議員及び市長選挙執行事業 36万円

○大阪府議会議員選挙執行事業 817万円

それぞれの選挙において、山田南1番の商業施設(イズミヤ千里丘店)内に期日前投票所を1か所増設するための経費を追加

期日前投票所



○既存介護施設等の スプリンクラー整備支援事業 182万円

火災発生時に自力で避難することが困難な高齢者が多く入所する介護施設等を対象に、スプリンクラーの整備費用を助成

○認知症高齢者グループホーム等の 防災改修等支援事業 1,765万円

認知症高齢者グループホーム等を対象に、施設等の防災補強改修に要する費用を助成

○私立認定こども園整備費助成事業 3,814万円

待機児童の解消に向け、認定こども園の増築及び大規模修繕を行う社会福祉法人に対し、その整備費用を助成

○環境美化事業 387万円

阪急吹田駅周辺を環境美化推進重点地区及び路上喫煙禁止地区に指定するにあたり、周知・啓発等に係る経費を追加

○北大阪健康医療都市推進事業 9万円

健都ブランドオープンイベント企画運営業務の事業者選定ならびに健都レールサイド公園及び健都ライブラリー(岸部新町など)の指定管理者候補者選定に係る経費を追加

○武道館災害復旧事業 2,540万円

○公園等災害復旧事業 6,420万円

平成30年7月豪雨により損傷した古江台展望緑地(古江台1丁目)の本復旧に要する経費を追加

〈総括質疑の主な質疑項目〉

- 阪急吹田駅周辺を環境美化推進重点地区及び路上喫煙禁止地区に指定するにあたり、喫煙所の設置場所を慎重に検討する必要性
- 健都レールサイド公園と健都ライブラリーの両施設の効用を最大限に発揮できる指定管理者候補者を選定するための選定委員会委員の選任
- 過去の入札不調原因を踏まえた文化会館改修事業の発注方法の検討及び改修期間中の代替施設の確保



改修事業に係る債務負担行為（今後の支出予定限度額約45億円）が新たに設定された文化会館（メイシアター）

〈賛成意見の概要〉

- 文化会館の改修にあたり、尊重されるべき障がい者の声が反映されていない。改修内容等の修正を強く求める。また、これまでのたび重なる入札不調の原因についての不明確な答弁や、中ホール天井の部材落下の事実を市が公表していなかったことは問題であるが、ほかの予算等の関係もあるので、賛成する。
- 文化会館の改修は、入札不調や大阪府北部地震の影響もあり、難航してきたが、リニューアルされた施設がこれまで以上の機能を有し、市民等に愛される施設となるよう期待し、賛成する。

議案第130号 一般会計補正予算(第7号)

賛成多数で
承認

〈内容〉

○給与改定経費ほか 9,605万円

※本案は、議案第129号（一般職職員の給与と条例等の一部改正）に関連する予算案です。議案第129号の審査内容等については、10面をご覧ください。

〈反対意見の概要〉

- 年間1億円程度の市民負担は、到底理解されるものではなく、市の説明の姿勢にも熱意や努力が全く感じられないので、反対する。
- 議案第129号に対する修正案の提案も予定しているので、反対する。



吹田市役所

※分科会や委員会の質疑内容等は、委員会記録をご覧ください。また、本会議での賛否の状況は、15面の賛否一覧表をご覧ください。

主な付託案件

議案第118号 旧北千里小学校グラウンドの土地の処分

本市が所有する旧北千里小学校グラウンド(青山台1丁目)の土地(8,775㎡)を東急不動産株式会社、阪急阪神不動産株式会社及び住友商事株式会社に50億1,500万円で売却するものです。

議案第129号 一般職職員の給与条例等の一部改正

一般職の職員の給与のほか、市長等常勤の特別職の職員及び議員に係る期末手当の改定等を行うものです。

財政総務常任委員会には契約案件等5件が付託されました。
主な付託案件及び審査内容・結果は、次のとおりです。

財政総務常任委員会
〔審査分野〕
防犯・防災、消防、行財政など



議案第118号 旧北千里小学校グラウンドの土地の処分

賛成多数で
承認

〈主な質疑項目〉

- 少子高齢化を解決するための施設整備等を入札条件に加えなかった理由
- 将来的な行政ニーズの予測ができていないにもかかわらず、拙速に売却を進めることの是非
- 建設される建物を本市が区分所有し、行政サービスを提供する可能性
- 隣接する市有地(※)への福祉施設や保育施設の誘致
※北千里小学校跡地に建設予定の複合施設の北側及び北千里保育園跡地の市有地



売却される旧北千里小学校のグラウンド跡地

〈賛成意見の概要〉

- 地域住民の要望や市の政策課題である、少子高齢化を解決するための施設整備について、事業者との協議が折り合わない場合、売却で積み立てられる基金を活用し、必ず実現すべきである。

〈反対意見の概要〉

- ニュータウン地域の行政ニーズについて、十分な調査や議論がされておらず、この土地が将来にわたって必要ないと判断できる状況ではないため、現段階では土地を処分することに反対である。

議案第129号 一般職職員の給与条例等の一部改正

賛成多数で
承認

〈主な質疑項目〉

- 人事院勧告に準拠し、給与改定等を行う根拠
- 特別職の職員や議員の期末手当に関し、改定を行う前に特別職報酬等審議会に諮問する必要性
- 法的拘束力のない同勧告に準拠するだけでなく、市内の民間給与の実態を独自に調査、検討したうえで、本案を提案する必要性

〈反対意見の概要〉

- 本提案は、客観性や公平性、必然性に乏しく、提案根拠に疑問があり、また年間1億円近い支出増は、市民負担であるため、反対する。
- 今回の人事院勧告への対応について、特別職や議員の期末手当は、大阪府内でも実施しない市も12市ある。この状況を踏まえ、本条例に対する修正案の提案も考えているので、反対する。

主な付託案件

議案第108号 図書館条例の一部改正

健都ライブラリーを岸部新町に設置し、一部の業務について指定管理者制度を導入するものです。

議案第109号 少年自然の家条例の一部改正

少年自然の家の名称及び設置目的等を変更するとともに、指定管理者制度を導入し、運営審議会を廃止するものです。

議案第120号 市民プールの指定管理者の指定

KNS吹田市民プール共同事業体を、平成31年4月1日から平成36年3月31日まで指定管理者に指定するものです。

文教市民常任委員会には条例案等4件が付託されました。
主な付託案件及び審査内容・結果は、次のとおりです。

文教市民常任委員会
〔審査分野〕
教育、文化、コミュニティなど



議案第108号 図書館条例の一部改正

全員賛成で
承認

〈主な質疑項目〉

- 健康、医療の知識に詳しい司書の配置
- 設置目的を十分に達成できる職員体制の確保
- 指定管理業務に選書やレファレンスも含める必要性
- 指定管理者が窓口業務まで担うことの是非

〈賛成意見の概要〉

- 事業を進めるにあたっては、説明責任を十分に果たし、市民に喜ばれる、充実した図書館にされたい。

〈その他の意見の概要〉

- 健都レールサイド公園の条例案の審査を待って、賛否を明らかにしたいので、退席する。

議案第109号 少年自然の家条例の一部改正

賛成多数で
承認

〈主な質疑項目〉

- 使用者の範囲の制限を廃止することによる青少年の利用への影響
- 小・中学校の利用を増やす取り組みの推進
- 運営審議会の委員を新たに設置する利用者懇談会の委員に推薦する必要性



少年自然の家（滋賀県高島市今津町）

- 市内外の利用者を厳正に確認したうえで、宿泊料を徴収する仕組みの構築
- 新たな設置目的が教育委員会所管施設として適さない可能性

〈賛成意見の概要〉

- 遠方施設であり、管理体制の確認が困難になることを危惧する。教育委員会会議でも十分に審議されたい。
- 教育委員会の所管に適さない施設になる懸念はあるが、資産の有効活用につながるので、賛成する。

〈反対意見の概要〉

- 緊急事態への対応など、利用者の安全が保障されない指定管理者制度の導入には反対である。

議案第120号 市民プールの指定管理者の指定

全員賛成で
承認

〈主な質疑項目〉

- 震災による休業に応じて委託料を減額する可能性
- 指定管理者候補者との委託料減額に関する協議状況

- 本市独自の運営方針の策定
- 利用者が減少する市民プールの今後の在り方の検討

主な付託案件

議案第106号 健都レールサイド公園の管理運営条例

健都レールサイド公園(岸部新町)の管理運営に関し必要な事項を定めるものです。

議案第107号 老人デイサービスセンター条例の一部改正

南山田デイサービスセンター(尺谷27番)を廃止するものです。

議案第126号 介護老人保健施設の指定管理者の指定

一般財団法人吹田市介護老人保健施設事業団を、平成31年4月1日から平成36年3月31日まで指定管理者に指定するものです。

健康福祉常任委員会には条例案等9件が付託されました。
主な付託案件及び審査内容・結果は、次のとおりです。

健康福祉常任委員会
〔審査分野〕
福祉、医療、子育てなど



議案第106号 健都レールサイド公園の管理運営条例

賛成多数で
承認

〈主な質疑項目〉

- 健都レールサイド公園と健都ライブラリーの指定管理者を同一とする理由
- 指定管理者の公園管理業務の範囲
- 公園の制限行為の許可に関する権限を指定管理者に付与することの是非
- 健康増進に係る事業等を実施するための専門職の配置及び他市事例
- 一つの指定管理者候補者選定委員会が、市長及び教育委員会それぞれの附属機関となり得る根拠

〈意見の概要〉

- 健都ライブラリーとの関連で全体を見て判断したいので、委員会では態度を保留し退席する。



健都レールサイド公園で開催されたイベントの様子

議案第107号 老人デイサービスセンター条例の一部改正

賛成多数で
承認

〈主な質疑項目〉

- 南山田デイサービスセンターを、建築年次の古い他のデイサービスセンターより先に廃止することの妥当性
- 市立デイサービスセンターに対する第三者によるモニタリング、評価の実施の有無
- 同センターを利用している障がい者の受け入れ先の確保等の対応

〈意見の概要〉

- 本会議の討論・採決まで態度を保留したいので、退席する。

議案第126号 介護老人保健施設の指定管理者の指定

〈主な質疑項目〉

- 介護老人保健施設の指定管理者を公募した理由
- 施設運営を市の外郭団体が行う意義
- 選定委員会委員の選出方法
- 同委員会が設定した各選定項目の妥当性
- 一部の選定項目で採点に大きな差が生じた理由

賛成多数で
承認



主な付託案件

議案第113号 (仮称)岸部中住宅統合建替事業特定事業契約の一部変更
アスベスト処理のため、契約期間及び契約金額を変更するものです。

議案第116号 南吹田駅前交通広場築造工事請負契約の一部変更
工事内容の変更により請負金額を変更するものです。

議案第117号 北部大阪都市計画道路南吹田駅前線立体交差事業に伴う東海道
本線550K600M付近南吹田架道橋新設工事協定の一部変更
工事内容の変更により協定金額を変更するものです。

建設環境常任委員会には契約案件等5件が付託されました。
主な付託案件及び審査内容・結果は、次のとおりです。

建設環境常任委員会
【審査分野】
道路、公園、水道、環境など

議案第113号 (仮称)岸部中住宅統合建替事業特定事業契約の一部変更

〈主な質疑項目〉

- 当初から綿密に設計を行うことにより、契約変更を避ける必要性
- 契約内容がさらに変更になる可能性



(仮称) 岸部中住宅の完成イメージ図

議案第116号 南吹田駅前交通広場築造工事請負契約の一部変更

〈主な質疑項目〉

- 当初設計において変更を想定できなかった理由



整備が進む南吹田駅前交通広場

議案第117号 北部大阪都市計画道路南吹田駅前線立体交差事業に伴う東海道本線550K600M付近南吹田架道橋新設工事協定の一部変更

〈主な質疑項目〉

- 工法改善等を実施することになった経緯
- 工法改善等と工期の関係性



阪急バス株式会社との意見交換会を開催しました

建設環境常任委員会では、委員会の所管事項である、まちづくり行政等について、今後の委員会活動の参考とするため、昨年11月28日、公共交通事業者である阪急バス株式会社と、市内のバス運行等の現状、課題、今後の方向性等に関し意見交換しました。



11月に開催した意見交換会

議決結果

<全員賛成の議案及び報告案件>

議案番号	案 件 名	議決結果
継続審査案件(平成30年9月定例会提案分)		
議案第104号	平成29年度吹田市水道事業会計剰余金の処分について	決 原案可決
議案第105号	平成29年度吹田市下水道事業会計剰余金の処分について	決 原案可決
認定第2号	平成29年度吹田市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	決 認定
認定第3号	平成29年度吹田市部落有財産特別会計歳入歳出決算認定について	決 認定
認定第4号	平成29年度吹田市交通災害・火災等共済特別会計歳入歳出決算認定について	決 認定
認定第5号	平成29年度吹田市勤労者福祉共済特別会計歳入歳出決算認定について	決 認定
認定第6号	平成29年度吹田市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	決 認定
認定第7号	平成29年度吹田市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	決 認定
認定第8号	平成29年度吹田市公共用地先行取得特別会計歳入歳出決算認定について	決 認定
認定第9号	平成29年度吹田市病院事業債管理特別会計歳入歳出決算認定について	決 認定
認定第10号	平成29年度吹田市水道事業会計決算認定について	決 認定
認定第11号	平成29年度吹田市下水道事業会計決算認定について	決 認定
報 告		
報告第25号	吹田市開発ビル株式会社の経営状況について	報告
報告第26号	訴えの提起に関する専決処分について	報告
報告第27号	損害賠償額の決定に関する専決処分について	報告
報告第28号	損害賠償額の決定に関する専決処分について	報告
報告第29号	損害賠償額の決定に関する専決処分について	報告
報告第30号	損害賠償額の決定に関する専決処分について	報告
報告第31号	損害賠償額の決定に関する専決処分について	報告
報告第32号	損害賠償額の決定に関する専決処分について	報告
条 例		
議案第108号	吹田市立図書館条例の一部を改正する条例の制定について	文 原案可決
予 算		
議案第127号	平成30年度吹田市一般会計補正予算(第6号)	予 原案可決
議案第128号	平成30年度吹田市病院事業債管理特別会計補正予算(第1号)	予 原案可決
その他の議案		
議案第110号	吹田市立認定こども園吹田南幼稚園建設工事(建築工事)請負契約の締結について	補 可決
議案第111号	吹田市立佐井寺小学校校舎大規模改造1期工事(建築工事)請負契約の一部変更について	財 可決
議案第112号	吹田市立佐井寺中学校校舎大規模改造1期工事(建築工事)請負契約の一部変更について	財 可決
議案第113号	(仮称)岸部中住宅統合建替事業特定事業契約の一部変更について	建 可決
議案第114号	南吹田駅前線取付道路築造工事(西工区)請負契約の一部変更について	建 可決
議案第115号	南吹田駅前線取付道路築造工事(東工区)請負契約の一部変更について	建 可決
議案第116号	南吹田駅前交通広場築造工事請負契約の一部変更について	建 可決
議案第117号	北部大阪都市計画道路南吹田駅前線立体交差事業に伴う東海道本線550K600M付近南吹田架道橋新設工事協定の一部変更について	建 可決
議案第119号	吹田市立南山田市民ギャラリーの指定管理者の指定について	文 可決
議案第120号	吹田市民プールの指定管理者の指定について	文 可決
議案第121号	吹田市立内本町デイサービスセンターの指定管理者の指定について	補 可決
議案第122号	吹田市立玄の子谷デイサービスセンターの指定管理者の指定について	補 可決
議案第123号	吹田市立千里山西デイサービスセンターの指定管理者の指定について	補 可決
議案第124号	吹田市立藤白台デイサービスセンターの指定管理者の指定について	補 可決
議案第125号	吹田市立岸部中ブルー プホームの指定管理者の指定について	補 可決
議員提出議案		
市会議案第23号	認知症施策の推進を求める意見書	原案可決
市会議案第24号	日米地位協定の見直しを求める意見書	原案可決

＜全員賛成以外の議案＞

議案番号	案 件 名	議決結果
継続審査案件(平成30年9月定例会提案分)		
認定第1号	平成29年度吹田市一般会計歳入歳出決算認定について	決 認定
条 例		
議案第106号	吹田市健都レールサイド公園の管理運営に関する条例の制定について	福 原案可決
議案第107号	吹田市立老人デイサービスセンター条例の一部を改正する条例の制定について	福 原案可決
議案第109号	吹田市立少年自然の家条例の一部を改正する条例の制定について	文 原案可決
議案第129号	吹田市一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	財 原案可決
	修正案(議員提出分) * 1	否決
予 算		
議案第130号	平成30年度吹田市一般会計補正予算(第7号)	予 原案可決
議案第131号	平成30年度吹田市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	予 原案可決
議案第132号	平成30年度吹田市交通災害・火災等共済特別会計補正予算(第1号)	予 原案可決
議案第133号	平成30年度吹田市勤労者福祉共済特別会計補正予算(第1号)	予 原案可決
議案第134号	平成30年度吹田市介護保険特別会計補正予算(第1号)	予 原案可決
議案第135号	平成30年度吹田市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	予 原案可決
議案第136号	平成30年度吹田市水道事業会計補正予算(第1号)	予 原案可決
議案第137号	平成30年度吹田市下水道事業会計補正予算(第1号)	予 原案可決
その他の議案		
議案第118号	旧北千里小学校グラウンドの土地の処分について	財 可決
議案第126号	吹田市介護老人保健施設の指定管理者の指定について	福 可決
請 願		
請願第2号	中核市移行についての住民投票実施に関する請願	財 不採択

※案件名の後ろに記載している文字は、その案件が付託された委員会を表しています。記載のない場合は、委員会に付託されていません。
決…決算常任委員会、財…財政総務常任委員会、文…文教市民常任委員会、福…健康福祉常任委員会、建…建設環境常任委員会、予…予算常任委員会
* 1 議案第129号の修正案は、一般職の職員の給与(給料、期末手当、勤勉手当)、特別職の職員及び議員の期末手当について、国家公務員の給与の改定に準じ、引き上げ等の改定を行おうとする原案に対し、特別職及び議員の期末手当の引き上げ等の改定を行わないようにするものです。

賛否一覧表 全員賛成以外の議案について掲載しています。

	議決結果	日本共産党					公明党					自由民主党幹の会					維新の会		市民と歩む		新選会		翔の会		無		賛成	反対										
		山根 建人	倉沢 恵	竹村 博之	塩見みゆき	柿原 真生	玉井美樹子	上垣 優子	浜川 剛	矢野伸一郎	井上真佐美	野田 泰弘	吉瀬 武司	小北 一美	坂口 妙子	泉井 智弘	澤田 直己	白石 透	里野 善徳	藤木 栄亮	奥谷 正実	松谷 晴彦	井口 直美	橋本 潤	齋藤 晃	榎内 智			五十川有香	池淵佐知子	馬場慶次郎	梶川 文代	足立 将一	石川 勝	後藤 恭平	澤田 雅之	山本 力	川本 均
継続審査案件(平成30年9月定例会提案分)																																						
認定第1号	認定	○					○					×					○		×		○		○				○		24	11								
条 例																																						
議案第106号	原案可決	×					○					○					○		○		○		○		○				○		28	7						
議案第107号	原案可決	×					○					○					○		×		○		○		○				○		24	11						
議案第109号	原案可決	×					○					○					○		○		○		○		○				○		28	7						
議案第129号	原案可決	○					○					○					×		×		×		○				○		24	11								
議案第129号 【修正案(議員提出分)】	否決	×					×					×					×		○		○		×				×		7	28								
予 算																																						
議案第130号	原案可決	○					○					○					×		×		×		○				○		24	11								
議案第131号～ 第135号	原案可決	○					○					○					×		○		○		○				○		31	4								
議案第136号	原案可決	○					○					○					×		×		×		○				○		24	11								
議案第137号	原案可決	○					○					○					×		○		○		○				○		31	4								
その他の議案																																						
議案第118号	可決	○					○					○					○		×		×		○		○				○		31	4						
議案第126号	可決	○					○					○					×		○		○		○				○		30	5								
請 願																																						
請願第2号	不採択	○					×					×					×		○		×		×				×		11	24								

賛成者は○、反対者は×としています。
会派名：維新の会＝大阪維新の会、市民と歩む＝市民と歩む議員の会、新選会＝吹田新選会、翔の会＝吹田翔の会、無＝無所属クラブ

i 議案審査の詳細な内容等は、本会議録や委員会記録(図書館等での閲覧のほか、市議会ホームページの会議録検索システムからでも閲覧可能)をご覧ください。

議 会 日 誌

9月定例会閉会日以後の主な議会活動

開催した会議	
10月	2日 決算常任委員会
	10日 議会運営委員会小協議会
	15日 決算常任委員会財政総務分科会
	16日 決算常任委員会文教市民分科会
	17日 決算常任委員会健康福祉分科会
	18日 決算常任委員会建設環境分科会
	24日 決算常任委員会
11月	1日 中核市移行特別委員会
	5日 議会広報委員会
	7日 北大阪健康医療都市等のまちづくり検討特別委員会
	9日 建設環境常任委員会
	16日 議会運営委員会小協議会
	20日 議会運営委員会
	27日 本会議、議会運営委員会
	30日 議会広報委員会
12月	4日 本会議
	5日 本会議
	6日 本会議、議会運営委員会
	7日 本会議、予算常任委員会
	10日 財政総務常任委員会 予算常任委員会財政総務分科会
	11日 文教市民常任委員会 予算常任委員会文教市民分科会
	12日 健康福祉常任委員会 予算常任委員会健康福祉分科会
	13日 建設環境常任委員会 予算常任委員会建設環境分科会
	19日 予算常任委員会、健康福祉常任委員会
	21日 議会運営委員会
	25日 本会議

～意見書～

次の意見書案2件を可決し、政府等に送付しました。
(意見書の一部を抜粋して掲載しています。)

◆認知症施策の推進を求める意見書

- (1) 認知症の人やその家族を支える社会を構築するため、認知症施策を総合的かつ計画的に推進する基本法を制定すること。
- (2) 認知症の診断を受けた直後の空白期間の支援体制の構築を図ること。
- (3) 若年性認知症支援コーディネーターの効果的、効率的な活動を推進するための支援体制を整備するとともに、認知症の本人の状態に応じた就労継続や社会参加ができる環境整備を進めること。
- (4) ビックデータを活用し、認知症施策の推進に取り組むこと。また、次世代認知症治療薬の開発や早期診断法の研究開発を進めるとともに、認知症の人の心身の特性に応じたリハビリテーション等に関する研究を進めること。

◆日米地位協定の見直しを求める意見書

日米地位協定により所在している米軍基地は、所在自治体に過大な負担を強いている。同協定を抜本的に見直すことを強く要望する。

～請願～

市民から提出された次の請願1件を不採択としました。

○中核市移行についての住民投票実施に関する請願

平成31年(2019年)2月定例会日程

2月定例会を2月22日(金)から3月25日(月)までの会期で開催しています。本会議の各質問日の質問者・項目や予算委員会の総括質疑の質疑者・項目は、事前に市議会ホームページに掲載する予定です。なお、以下の日程以外にも委員会等を開催する場合があります。※大阪府北部地震の影響で見合わせていた、議場での傍聴を再開します。(第4委員会室では議会中継を視聴いただけます。)また、本会議での保育付き傍聴(2月22日の提案説明を除く)や手話通訳の派遣を実施していますので、希望される方は、事前に議会事務局(電話06-6384-2644 FAX06-6338-0920)までご連絡ください。

●本会議 ※いずれも午前10時開会予定

2月22日(金)……………提案説明
3月1日(金)、4日(月)、5日(火)、6日(水)……………質問
3月25日(月)……………討論・採決

●委員会

3月6日(水)……………予算(全体会 ※提案説明、資料要求)
財政総務、文教市民、健康福祉、建設環境
3月7日(木)……………財政総務、文教市民
3月7日(木)、8日(金)……………予算(財政総務分科会、文教市民分科会)

3月11日(月)……………健康福祉、建設環境
3月11日(月)、12日(火)……………予算(健康福祉分科会、建設環境分科会)
3月19日(火)……………予算(全体会 ※総括質疑、討論・採決)

※予算委員会は、予算議案を全体会と4つの分科会で審査します。財政総務、文教市民、健康福祉、建設環境の各委員会は、それぞれ条例議案等を審査します。開会時間については、6日(水)は本会議終了後に予算委員会を開催し、予算委員会終了後、その他の委員会(提案説明、資料要求のみ)を開催します。7日(木)以降は午前10時を予定しています。なお、7日(木)、11日(月)の予算委員会の各分科会は、各委員会終了後にそれぞれ開会する予定です。